

## 第53回 北海道書道展

### < 公募要項 >

- 展覧会** 2012年5月1日(火)～5月6日(日)　札幌市民ギャラリー（公募）  
2012年4月25日(水)～4月29日(日)　札幌市民ギャラリー（招待・会員）  
2012年5月4日(金・祝)～5月8日(火)　札幌パークホテル　パークプラザ（会友）  
入場料（3展覧会共通券） 当日券500円・前売券300円　高校生以下無料
- 部門別** **第1部** 漢字多字数（3字以上、写経を含む）　**第2部** 漢字少字数（2字以内）  
**第3部** かな　**第4部** 近代詩文　**第5部** 墨象　**第6部** 篆刻・刻字
- 鑑審査** 公募作品は会員によって鑑審査を行い入選者には入選証をおくる。ただし第52回展特選受賞者は当該部門に限り無鑑査とする。
- 賞** 入選作品中より優秀作品には特選および秀作をおくり、作品写真を作品集に掲載する。
- 発表** 4月上旬に応募者全員に成績を通知するほか、入選入賞者は4月中～下旬に北海道新聞紙上で発表する。
- 表彰式、祝賀会** 2012年5月5日(土・祝)午後1時から表彰式、同3時30分から祝賀会を札幌パークホテルで行う。
- その他** 出品者は、**出品規定、鑑審査および陳列について異議を申し立てることができない。**

### < 出品規定 >

- 出品資格** 満16歳以上（生年月日が1996年4月1日以前の者）。道内在住者または北海道に在住したことのある者。
  - 出品作品** 未発表のものに限る。台紙は表具店指定のものに限る。作品に帯・枠を入れるなどの装飾を含め、準表装は認めない。作品に鉛筆による氏名の記入をしない。
  - 作品の形式** 作品はすべて裏打ちのまま鑑審査を受ける。
  - 作品の大きさ**（作品本紙の大きさ）
    - 70センチ（2.3尺）× 136センチ（4.5尺）以内。
    - 88センチ（2.9尺）× 88センチ（2.9尺）以内。
    - 篆刻は印影のみ出品のこと。24.5センチ（0.8尺）× 36センチ（1.2尺）以内。
    - 刻字は2754平方センチ（3平方尺）以内。ただし一辺の長さは91センチ（3尺）以内とする。
  - 出品点数** 同一部門について**1人2点まで**　同一部門2点出品者は同じ作品搬入指定取扱店に提出すること。
  - 作品締め切り** 2012年2月29日(水)までに下記指定取扱店へ出品料とともに届けること。**（厳守）**
  - 出品料** 1点につき13,000円（裏打ち代、表具店取扱料を含む）各表具店に納入すること。同一部門2点出品者は2点目は7,000円。
- 8. 添付書類** **出品目録・出品票**  
第52回展に出品した方は指定の出品目録・出品票（出品者の氏名やバーコードなどが印字されたもの）をお使いください。紛失などで出品目録・出品票が必要な場合は事務局までご連絡ください。
- 9. その他**
- Ⓛ上記出品規定にそわない場合は受け付けない。
  - Ⓜ作品の受付はすべて指定店が行う。
  - Ⓨ作品の保管は5月末日までとし、その後の責任は負わない。（移動展出品者は9月末日まで）
  - Ⓩ返送希望の場合は返送手数料として2,100円を出品料と同時に納入すること。
  - ⓐ展示作品の一部が移動展に回ることがある。
  - ⓑ入選入賞し、移動展での出品を希望する場合は、出品目録の「移動展希望会場欄」に記入すること。
    - <網走展>6月30日(土)～7月22日(日) 網走市立美術館、<函館展>9月4日(火)～9日(日) 道立函館美術館
なお追加申し込みは4月30日(月・祝)までに事務局に連絡のうえ、作品持込表具店に手数料を納入すること。表具店手数料は1会場につき3,150円（第6部は1,050円）。函館展は手数料の他に2,000円の協賛金が必要。
  - ⓓ全入選・入賞作品は貸枠装のうえ陳列する。ただし貸枠料8,400円（第6部は4,200円）は別納（4月30日まで）。
  - ⓔ発表、賞状、名札は出品目録の姓号、字体を使う。ただし、新聞発表の際は常用漢字に直すこともある。（号がない場合は本名）

##### ◆作品搬入指定取扱店

- 京 美 堂 〒005-0021 札幌市南区真駒内本町3丁目7-12　TEL・FAX 011-581-6661
- 昌 文 堂 〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目2-23　TEL 011-746-5221　FAX 011-746-2070
- 日 成 堂 〒064-0922 札幌市中央区南22条西9丁目アートパレス2階　TEL 011-561-9074　FAX 011-561-3981

## 北海道書道展招待会員

（50音順・敬称略、2011年12月1日現在）

浅野 晴琴　伊藤 天進　今多 錦鳳　及川 泉石　嶋原美恵子　竹内 津代　中島 荘牛  
中野 北溟　馬場 怜 原 錦穂 麓 竹露　本間 敬三　本間 紫雲

## 北海道書道展会員

（50音順・敬称略、2011年12月1日現在）

※審査は当番審査員（○印）によって行われます

<第1部：漢字多字数>（60人）

○阿部 岳城　○安保 旭舟　○石井華賀子　石川 玉舟　石田 杏城　○和泉 星沙　○伊藤 紫光  
伊東 春園　○宇野 溪雪　宇野 雉洞　遠藤 玲子　大坪 雅子　奥村 素紅　○片倉 大成  
○亀岡 芳扇　○河原 啓雲　北川 稲谷　○木村 翠苑　國澤 翠風　○久保田朴雲　○小原 道城  
○斉藤 香月　○佐伯 淡翠　○佐々木香流　○佐藤 翔雲　○佐藤 満　島田 一嶽　島田 無響  
　島本 松簾　○新谷 谿雪　杉山 透雪　鈴木 繁樹　武田 紗京　○竹村 節子　○田中 翠甫  
○谷 雪蘭　出村 太幹　寺島 瑤林　○戸塚 清秀　中西 春湖　○永原 博子　中村 懐玉  
○浪田 美芳　○成田 成峰　野村 墨水　○橋本 千秀　○長谷川北邦　福田 遥岑　藤本 清泉  
○細川 貴久　本間 桂龍　本間 太洲　○松山 朴羊　○村上 碧舟　山内 虹苑　山内 太鶴  
　山田 太虚　○山本 玉沙　和田 遙花　○渡辺 美明

<第2部：漢字少字数>（32人）

青木 空豁　○石崎 閑雲　太田 欽舟　小川 東洲　○奥家 秀岳　○柏木 淳風　加藤 東虹  
○鎌田 珠泉　○河端 桃香　○河村 遊霞　○清兼 吼　熊川 景子　○小林 慶風　○酒井 精舟  
○高橋 祥雲　武田 恵　立野 大秋　○永田 青雲　○中野 層翠　野中 竹峰　○羽毛 蒼洲  
　平田 鳥閑　藤根 凱風　本間 孤峯　○松永 律子　○三橋 啓舟　山崎 大寒　山下 昇光  
○山田 起雲　吉田 瞭風　吉見 奎鳳　渡部 天外

<第3部：かな>（39人）

○安喰のり子　○阿部和加子　岩村 遊希　大川壽美子　長内 敬子　○小野木沈香　○加藤紀久子  
○狩野 紅舟　川口 吟子　○北 彰子　木村 征子　○紅林 幸子　○佐々木公江　佐々木優子  
○真田 昇　三本木諒子　○東海林淳子　菅原 京子　○鈴木 松華　鈴木 竹華　大門 玉泉  
○高畑美智子　○田上 小華　竹内 松韻　竹本 きみ　千鶴 敏子　千葉 和子　寺田 千秋  
　長佐古良子　長縄沙恵子　永原 京子　○中山 深雪　○伴 恵美子　○廣瀬 香雲　前川悠紀子  
○松本 暎子　○水野 松雪　八巻 水鷗　○山田 香園

<第4部：近代詩文>（69人）

○相澤 太煌　○秋山 翠聲　○我妻 緑巢　阿部 寿山　安保 天壽　○井川 静芳　○石原 北陽  
今村 桃香　遠藤 香峰　○大泉 堅治　大川 一濤　○大川 瀟湖　大川 宣子　○大高 蒼龍  
葛西 青龍　○加藤 幸道　○加藤 正叙　○川原 薫　河部 珀甫　君 庸子　○君田 康子  
○清本 和子　小林 融之　○今野 冲岳　○斎藤 大麓　○品田 國子　白土 恵香　杉山 歌子  
鈴木 大有　○須田 廣充　大上 凌胡　○高橋 海堂　○高橋 静峯　○高橋 陌遥　○瀧野 喜星  
○瀧野 時子　田中真喜子　○千葉 軒岳　○辻井 京雲　椿澤 雷鷲　天満 篤子　○飛世 智恵  
中河 濤人　○中嶋 香苑　新井山蘭牛　○西 恵翠　○野水 錦泉　袴田 瞳　○島山 紫香  
原田 示峰　深江 京州　福森 龍子　○藤原 太眼　古谷 玄山　溝 掬水　美濃 北濤  
○宮脇 慶子　茂垣 回歸　○茂呂 小袖　矢野 鴻洞　矢橋 幸一　○矢橋 寿心　山下 亘風  
山田 九溟　○山田 汎暁　○山田 龍雲　○山元 昭子　○吉田三枝子　○渡邊 抱雲

<第5部：墨象>（18人）

○安藤 小芳　上戸 抱山　○太田 暁雲　○佐々木信象　渋谷 北象　○島田 青丘　高橋 節男  
高橋 蘇山　○近澤 鷹齋　○照井 心磊　中野 隆司　○東志 青邨　三上 雅倫　○三上 山骨  
三上 禮子　○水上 祥邦　水野 忠昭　○湊 天邦

<第6部：篆刻・刻字>（7人）

○小田島美翠　○上山 天遂　○萱 登柳　○小泉 和雄　○越坂 久雄　○竹浪 翠堂　○多田 博英

#### 主催

北海道新聞社　後援 北海道書道連盟・北海道教育委員会

（事務局）〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社3階 道新文化事業社内  
TEL 011-210-5735 FAX 011-207-3939（月-金9:30～17:30、土・日、祝日、年末年始休み）  
URL http://doshin-playguide.jp/